


## 尊瀧院ほか四ヵ院三重塔



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	そんりゅういんほかよんかいんさんじゅうのとう
所在地	倉敷市林
指定年月日	昭和49年5月31日
解説	江戸時代末期の再建ではあるが、室町時代の特色を受け継いでいる三重塔である。総高21.5m、方三間(一辺4.6m)、本瓦葺で柱は檜の総円柱を使用している。内外ともに彩色はなく、白木造の塔は清楚な印象を与える。また、各重の遞減がほどよく行われ、全体として落ち着いた安定のあるものとなっている。棟札は見ることができないが、寺に残された資料には文政3年(1820)に建立した旨の記録がある。
アクセス方法	下電バス「林」バス停から 徒歩10分
公開状況	外観のみ
設備	駐車場 
備考	